

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月28日

上場会社名 株式会社 エコミック
 コード番号 3802 URL <http://www.ecomic.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 札

(氏名) 熊谷 浩二
 (氏名) 上諏訪 広

TEL 011-742-6295

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|-----|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第1四半期 | 101 | 4.5 | 5 | △25.2 | 5 | △25.6 | 1 | △39.6 |
| 21年3月期第1四半期 | 97 | — | 6 | — | 6 | — | 2 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 481.37 | 467.94 |
| 21年3月期第1四半期 | 797.33 | 763.53 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-----|-----|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第1四半期 | 345 | 323 | 93.7 | 96,671.17 |
| 21年3月期 | 374 | 326 | 87.4 | 97,755.99 |

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 323百万円 21年3月期 326百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | — | — | 1,500.00 | 1,500.00 |
| 22年3月期 | — | — | — | — | — |
| 22年3月期(予想) | — | — | — | 2,000.00 | 2,000.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期累計期間 | 172 | 3.4 | △24 | — | △24 | — | △15 | — | △4,589.11 |
| 通期 | 600 | 24.7 | 73 | 36.0 | 73 | 34.0 | 41 | 41.5 | 12,463.52 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-------------|--------|-------------|--------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第1四半期 | 3,344株 | 21年3月期 | 3,344株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第1四半期 | —株 | 21年3月期 | —株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計期間) | 22年3月期第1四半期 | 3,344株 | 21年3月期第1四半期 | 3,344株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、公共投資など補正予算の効果から持ち直しの動きが見られ、急速な景気後退局面からは脱しつつあると思われれます。しかしながら、企業収益・設備投資の減少や雇用情勢の悪化には歯止めがきかず、今後も消費低迷の状況が続くのではないかと懸念されております。

このような経済情勢の中、当業界におきましては、景気低迷の長期化に対する懸念や将来の就労人口の減少を背景として、企業の効率化、省力化への動向は継続しており、今後も事業の再構築の手段としてアウトソーシングのニーズは依然として高まっていくものと考えております。

その中で当社は、経営方針にある「お客様への価値あるサービスの提供」として、顧客企業に対し給与計算に係る人材、労働時間等の経営資源をより生産性の高い業務へ転換していただくことによるコストの削減、顧客企業内からの個人情報漏洩への対策等、企業リスクの観点から給与計算アウトソーシングサービスの提案を行ってまいりました。同時に給与計算に付随するシステム開発という付加価値サービスの提案を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期における業績については、売上高は101,919千円、営業利益は5,012千円、経常利益は5,181千円、税引前四半期純利益は4,431千円及び四半期純利益は1,609千円となりました。

事業の種類別の業績といたしましては次の通りであります。

ペイロール事業においては、厳しい経営環境の中、既存顧客の委託解除や処理単価の減少など苦戦を強いられましたが、テレマーケティング及びセミナー開催などを実施し、新規顧客の獲得に向け積極的な営業活動に取り組んでまいりました。その結果、月例給与計算業務の新規顧客社数は13社獲得することができました。また、住民税処理業務につきましても、新規の受託により、対前年の処理件数を大幅に伸ばすことができ、その結果、ペイロール事業の売上高は101,919千円となりました。

貸金コンサルティング事業においては、当第1四半期において取引は発生しておりませんが、今後、給与計算業務及び総務・人事関連業務に関するノウハウをより一層高め、顧客企業に対し高品質なコンサルティングを提供していく方針であります。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末における総資産は、前事業年度末に比べ29,088千円減少し、345,111千円となりました。これは主に売掛金が37,511千円増加した一方、現金及び預金が65,973千円減少したことによるものであります。

当第1四半期末における負債は、前事業年度末に比べ25,460千円減少し、21,843千円となりました。これは主に未払法人税等が22,482千円減少したことによるものであります。

当第1四半期末における純資産は、前事業年度末に比べ3,627千円減少し、323,268千円となりました。これは主に繰越利益剰余金が3,406千円減少したことによるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による支出59,429千円、投資活動による支出2,749千円、財務活動による支出3,794千円により前事業年度末に比べて65,973千円減少し、229,456千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は59,429千円となりました。これは主に売上債権の増加37,511千円及び法人税等の支払額23,788千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2,749千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,937千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3,794千円となりました。これは配当金の支払い3,794千円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年4月28日に発表いたしました平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

なお、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 229,456 | 295,429 |
| 売掛金 | 66,147 | 28,636 |
| 繰延税金資産 | 3,300 | 3,300 |
| その他 | 3,748 | 1,955 |
| 貸倒引当金 | △178 | △91 |
| 流動資産合計 | 302,475 | 329,231 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 工具、器具及び備品(純額) | 12,002 | 11,905 |
| その他(純額) | 874 | 924 |
| 有形固定資産合計 | 12,876 | 12,830 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 9,837 | 11,243 |
| 無形固定資産合計 | 9,837 | 11,243 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,884 | 3,006 |
| その他 | 18,038 | 17,888 |
| 投資その他の資産合計 | 19,922 | 20,894 |
| 固定資産合計 | 42,636 | 44,968 |
| 資産合計 | 345,111 | 374,200 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,657 | 1,978 |
| 未払金 | 5,154 | 6,214 |
| 未払法人税等 | 3,160 | 25,642 |
| その他 | 10,870 | 13,468 |
| 流動負債合計 | 21,843 | 47,304 |
| 負債合計 | 21,843 | 47,304 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 214,075 | 214,075 |
| 資本剰余金 | 60,425 | 60,425 |
| 利益剰余金 | 49,199 | 52,605 |
| 株主資本合計 | 323,699 | 327,105 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △431 | △209 |
| 評価・換算差額等合計 | △431 | △209 |
| 純資産合計 | 323,268 | 326,896 |
| 負債純資産合計 | 345,111 | 374,200 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 売上高 | 97,541 | 101,919 |
| 売上原価 | 58,407 | 58,872 |
| 売上総利益 | 39,134 | 43,046 |
| 販売費及び一般管理費 | 32,431 | 38,034 |
| 営業利益 | 6,703 | 5,012 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 199 | 114 |
| 保険解約返戻金 | 58 | — |
| その他 | 29 | 54 |
| 営業外収益合計 | 286 | 169 |
| 営業外費用 | | |
| 株式交付費 | 28 | — |
| 営業外費用合計 | 28 | — |
| 経常利益 | 6,961 | 5,181 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 750 |
| 訴訟関連損失 | 2,114 | — |
| 特別損失合計 | 2,114 | 750 |
| 税引前四半期純利益 | 4,847 | 4,431 |
| 法人税等 | 2,180 | 2,040 |
| 過年度法人税等 | — | 781 |
| 四半期純利益 | 2,666 | 1,609 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 4,847 | 4,431 |
| 減価償却費 | 2,782 | 3,297 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 750 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △24,783 | △37,511 |
| 営業債務の増減額(△は減少) | △205 | 678 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 2,159 | △1,059 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | 132 | 1,128 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 80 | △4,654 |
| その他 | △1,319 | △2,841 |
| 小計 | △16,307 | △35,780 |
| 利息及び配当金の受取額 | 225 | 139 |
| 法人税等の支払額 | △87 | △23,788 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △16,168 | △59,429 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,761 | △1,937 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,961 | — |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △1,275 | — |
| その他 | — | △812 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △5,999 | △2,749 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △3,941 | △3,794 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △3,941 | △3,794 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △26,109 | △65,973 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 243,660 | 295,429 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 217,550 | 229,456 |

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。